

2017 KIBJ リスクマネジメントセミナー (第1回) 「巨大地震とリスクマネジメント」

セミナー概要

第一部 「大規模災害と経済復興」

巨大災害からの経済復興にはどのような問題があり、どういった政策がなされるべきなのでしょう。そして、そもそもなぜ経済復興の議論に世界的関心が集まっているのでしょうか。マスコミ等で流布する評論家の意見とは一線を画し、世界の最先端の研究成果に基づいてお話しします。

第二部 「地震リスクの定量化手法」

大地震の被災によって、企業活動は直接的、間接的に大きな影響を受けます。現在では、多くの企業で地震リスク評価に基づいて保険を中心とした地震リスクファイナンスの検討がなされています。本講演では、地震リスクの定量化方法について解説し、事例を交えながら地震リスクマネジメントへの活用方法をご紹介します。

日時	2017年7月21日 (金) 14:00~17:00 (受付時間 13:30~)
会場	淀屋橋サンスカイルーム 大阪市中央区高麗橋4-2-16 (大阪朝日生命館8階)
参加料	無料
定員	30名様 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
お問合わせ	共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社 大阪支店 Tel) 06-6233-5560 Fax) 06-6233-5563 担当) 溝尻、鶴 (いかるが)
主催	共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社 大阪支店
申込方法	本セミナーは事前登録制です。 以下にご記入の上、FAXに7月7日(金)まで にお申し込みください。



<交通アクセス>
地下鉄御堂筋線淀屋橋駅
12番出口から徒歩1分

リスクマネジメントセミナー 参加申込書

貴社名		TEL	
所在地	〒	FAX	
		Email	
所属部署		役職名	参加者氏名

※会場の都合上、お申込みは1社あたり2名様までとさせていただきます。

お申込みの際にご記入いただいた個人情報は、共立インシュアランス・ブローカーズ(株)、共立グループ各社及び本セミナーの講師をお務めいただく法人にて本セミナーの運営および関連する情報提供のために利用させていただき、その他の目的には一切利用いたしません。ご同意いただいたうえで、お申し込みください。

2017 KIBJ リスクマネジメントセミナー (第1回) 「巨大地震とリスクマネジメント」

講師紹介

第1部

永松 伸吾 (ながまつ・しんご)

関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 教授
大阪大学大学院国際公共政策研究科中退、同研究科助手。
神戸・人と防災未来センターなどを経て現職。専門は公共政策
(防災・減災・危機管理) 地域経済復興。
主著に『減災政策論入門』(弘文堂)『キャッシュ・フォー・ワーク』
(岩波ブックレット) など。2008年日本公共政策学会著作賞受賞。
2015年南カリフォルニア大学プライス公共政策大学院客員研究員
として災害復興に関する研究に従事。



第2部

高杉 剛 (たかすぎ・つよし)

応用アール・エム・エス株式会社 災害リスク事業部 マネージャー
川崎汽船を経て2003年より現職。同社では、主に企業向けの自然災害
リスクの分析とコンサルティング業務に従事。2016年より、名古屋大学
減災連携研究センター受託研究員。ロンドン経済政治学校経済学大学院
修士課程修了。



応用アール・エム・エス社について

米RMS社が開発したRiskLink® (自然災害リスク評価システム) に応用地質(株) が保有する
地質・地盤データを組み込んだRiskLink®日本地震モデルを活用し、企業の自然災害リスクを
主に財務リスクの観点から評価している。企業の地震リスク対策の提案、投資用不動産や
地震保険加入の際のリスク分析等、多数の案件を取り扱っている。

スケジュール

13:30~	開場	講師
14:00~14:05	開講のご挨拶	共立インシュアランス・ブローカーズ 執行役員大阪支店長 鶴島 貞正
14:05~15:35	大規模災害と経済復興	関西大学社会安全学部・ 大学院社会安全研究科 教授 永松 伸吾
15:45~16:55	地震リスクの定量化手法	応用アール・エム・エス株式会社 災害リスク事業部 マネージャー 高杉 剛
16:55~17:00	閉講のご挨拶	共立インシュアランス・ブローカーズ 大阪支店 副支店長 溝尻 秀樹